

令和 7 年度 福島大学基金研究推進事業助成による成果報告書

2025 年 10 月 3 日

学 長 殿

所属部局・職名

(所属・学年) 地域デザイン科学研究科・2 年

申 請 者 名

(学会発表助成の場合は参加者名)

盛 日 菜 多

<p>助成の区分 (該当するものに○)</p>	<p>学会発表助成・学術出版助成・学術論文発表助成</p>
<p>研究活動名</p>	<p>2025 年度 日本建築学会大会への参加</p>
<p>成 果 の 概 要</p>	<p>2025 年 9 月 9 日～12 日に九州大学にて開催された 2025 年度日本建築学会大会に参加した。私は「住民参加のまちづくり」(9 月 10 日 11:42～12:30) がテーマとなるセッションにて「自治体の交通計画におけるサイクルトレインの位置づけに関する考察」についての成果を報告した。</p> <p>報告内容としては、国土交通省より報告されているサイクルトレインが走行している 72 路線 (33 都府県) にてメール調査を行い、サイクルトレインの運行に関して、自治体と鉄道事業者が連携をとれているのかを確認するという内容の報告をした。結果として、自転車活用推進法策定の 2016 年以降、サイクルトレインの運行を交通計画に位置付ける自治体は 80.6%と高い割合でみられたものの、計画の内容を鑑みるに実際の運行支援にまで至ってはいないという結果が得られた。今後は、実際にサイクルトレインを運行する鉄道事業者を訪ね、自治体とのかかわり方に関する考察を進めていきたい。</p> <p>当該セッションにおいて私の研究報告に対する意見・質問等はなかったものの、様々な研究分野の視点からの研究報告を聞くこともでき、今後の研究を進めていく上での新しい視点を得ることができた。</p>